

地元盛り上げ型による薩摩川内市シティセールスプロジェクト(鹿児島県薩摩川内市)

取組概要

- ・観光地としての知名度が低い本市では、「地元盛り上げ型」のシティセールスを展開した。
- ・着地型の旅行商品ブランド「きゃんぱく」の造成や「シティセールスサポーター」制度によりSNSや口コミによるプロモーション活動を展開した。
- ・株式会社の「観光物産協会」を発足、観光DMO候補の認定
⇒ 旅・食・品の総合的な販路拡大



人口 97,097人

担当 商工観光部

観光・シティセールス課

HP <http://satsumasendai.gr.jp>



きゃんぱくガイドブックとメニュー
「川内川花火大会ゆかたで女子カアッ」

取組の効果

甕島(こしきしま)では観光客が5年間で約3倍に増加
広告換算額が10倍以上に増加!



創意・工夫した点

- ・「シティセールス」という概念を創り、(行政の)縦割りを解消して総合的に事業展開を図った。
- ・株式会社の「観光物産協会」の設立により総合的なプロモーションを図ったほか、地域商社として実業化した事業展開を可能にした。

他団体へのアドバイス

- ・地域の観光人材と一緒に観光地域づくりが重要
⇒「地元の理解と盛り上がり」が不可欠であるが、「観光は、生業になれるのか?」という疑問の払拭に心を砕き、理解と協力を求めた。



サムライツーリズム実証のためのモニターツアー